

使い終わった金属くずはどうなるの？

リサイクルされて、新しく 役立つものに生まれ変わるよ。

工場や家庭、さまざまな場所で使い終わった銅や鉄などの金属くずは、そのままゴミとして捨てられるのではなく、金属くずを回収する専門の会社が集めるよ。そして、金属の種類やサイズ、次の用途に合わせて分別して、役立ついろいろなものに再利用されるんだ。

株式会社 一昇金属



エコロジー&リサイクリング

一昇金属では解体現場や工場、会社などで使い終わった電線の銅を中心に、鉄やアルミニウムなどさまざまな金属くずを買い取り、種類ごとに分別・加工してリサイクルしています。それを金属加工業者やメーカーが新しい製品として生まれ変わらせて世の中に再び送り出します。限られた貴重な資源を大切に再利用する、地球に優しい会社です。



回転ガラスパー

作業員の手と足の代わりになる重機。金属くずの積み込みや、プレス機に投入する時に活躍します。



リフティングマグネット

アームの先端についた強力な磁石で鉄とその他の金属を分けたり、鉄を運搬したりする際に使用します。



運搬車両

北は宮城県、南は静岡県のエリアまで15トントラックで金属くずを集めたり、運んだりしています。



電線解体機

作業しやすい長さにカットした古い電線を解体機に入れて、表面のゴムを取り除いて銅線をとり出すよ！

はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

金属をリサイクルする仕事の中で、重機やフォークリフトを使って荷物の積み込みや荷降ろしなどをしています。重機の操作も最初は難しいですが、毎日の作業で少しずつ上手くできるようになると仕事の楽しさを感じることができます。

本社工場

大内 健慎 さん



INTERVIEW

金属を圧縮して固めるプレス機を主に担当しています。機械を通す前の状態では、バラバラになっていたアルミ缶などが、きれいな正方形の形になって出てきます。自分で作り上げたものが製品として出荷されると達成感を感じます。

第三工場

植田 蓮 さん



金属くずが再利用されるまで

1. 金属くずが入荷される



ものづくりをする工場、電線メーカーなど、さまざまな場所から出た銅、鉄、ステンレスなど、あらゆる金属くずをトラックで運び工場に回収します。

2. 金属くずを分別する



回転ガラスパーやリフティングマグネットなどの重機を使って、金属の種類ごとに分別していきます。細かい金属くずは手作業で丁寧に分けていきます。

3. 金属くずを分析する



何の金属か分からない場合や、特殊な金属が入ってきた場合などは、金属の成分をはかる分岐器の出番。一つひとつ分析して、きちんと分別していきます。

4. 圧縮や加工をする



金属の種類ごとに分別した後は、金属加工業者や製造メーカーが再利用しやすい希望のサイズに合わせて、プレス機で圧縮したり、カットしたりします。

ここにも注目!!



熱中症対策は万全！空調服の購入費やドリンク代は会社が支援！



金属リサイクルで地域社会に貢献するSDGs宣言をしています。



〒茨城県小美玉市鶴田1277-2 ☎ 0299-48-3155
 会社ができた年：2008年 人数：44名 🌐 <https://issyou.co.jp/>